

## 公認弓道コーチ2 資格概要

2019年4月5日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本弓道連盟	
養成目的		地域スポーツクラブ及び弓道教室等において、弓道の指導にあたる指導者の資質の向上を図り、指導計画の企画・立案を含めたより高度な指導者を養成すること、及び弓道を正しく普及発展させるための指導者に必要な知識・能力を養成する。	
役割		地域スポーツクラブ(スポーツ少年団を含む)等において、弓道のより高度な技術・知識を修得するための指導にあたる。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満22歳以上で、公認弓道コーチ1資格を有し、全日本弓道連盟認定弓道五段以上の者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	弓道専門科目(20h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:16000円(税抜)※別途リファレンスブック代:3000円(税抜)
		専門科目	競技団体によって別途定める
		スタートコーチ	円( )
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> <li>■講習会</li> <li>■検定試験</li> <li>■審査</li> <li>■免除要件</li> </ul>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料:0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,000円	
更新登録要件	資格登録有効期限の6か月前にまでに、最低1回は、全日本弓道連盟が定める研修又は日本スポーツ協会(都道府県スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

## 公認弓道コーチ2

2019年4月5日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目の特性 応じた基礎理論	①	弓道の理念について	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	弓道の倫理について			
	③	弓道の体カトレーニング理論	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	対象に応じた体カトレーニング			
	⑤	基本体と基本動作について			
	⑥	弓道のメンタル指導理論	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑦	弓道の競技ルールと審判法	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑧	競技規則と競技審判規定			
	⑨	弓道のドーピング防止			
	⑩	弓道競技場の設営について	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑪	弓道競技会の運営のあり方			
	⑫	弓道指導の役割とその内容	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑬	対象に応じた指導内容と指導技術			
	⑭	指導者の養成と選手の育成			
	⑮	弓道教室のあり方	1.00 h	0.00 h	1.00 h
<b>小 計</b>			<b>7.00 h</b>	<b>0.00 h</b>	<b>7.00 h</b>
② 実技	①	射技演習(行射実習)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	射礼演習	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	③	弓道の体カトレーニング実習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	弓道競技方法の実習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	競技審判実習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	遠的射法実習	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑦	現場における救急処置	1.00 h	0.00 h	1.00 h
<b>小 計</b>			<b>8.00 h</b>	<b>0.00 h</b>	<b>8.00 h</b>
③ 指導実習	①	個人指導法	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	集団指導法	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	対象に応じた指導法	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	射技特性の指導法	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑤	指導計画の立案	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑥	指導計画の実施			
<b>小 計</b>			<b>5.00 h</b>	<b>0.00 h</b>	<b>5.00 h</b>
			<b>20.00 h</b>	<b>0.00 h</b>	<b>20.00 h</b>